

## 西小倉地域における小中一貫校の整備検討について

本市の小中一貫教育と学校規模適正化の方向（NEXUSプラン）を推進するための第1次NEXUSプラン実施方針では、「南宇治地域と西小倉地域において、複数の学年で学年単学級の状態が将来的にも続くと予想される小学校がある。こうしたことから、両地域の小学校においては、学校統合や通学区域の変更を行う。」とし、「これらの小学校の統合を具体化する際には、保護者・地元住民等の意向も踏まえ、改築等による小中一貫校整備を視野に入れての検討も行う。」としております。

この間、西小倉地域においては、平成23年に当時の「西小倉地域学校問題検討委員会」から小中一貫校として新設の学校設置の要望をいただいたことに加え、令和元年12月に、地域を主体とした「西小倉地域の小中学校のあり方検討委員会」から「3つの小学校と西小倉中学校を統合し小中一貫校としての新設の学校を整備していただきたい。」との要望をいただきましたことから、西小倉地域の3つの小学校（西小倉小学校・南小倉小学校・北小倉小学校）と西小倉中学校を一体とした小中一貫教育を実施する（仮）第二小中一貫校の整備を検討していくこととします。